

5年古典（古文） 漢文プリント①

I 「逆鱗に嬰る」（『韓非子』）教科書9ページ

※1 『韓非子』とは、どのような書か？（教科書6ページ）

※2 書き下し文をノート（もしくはルーズリーフなど）に書いてみよう！

（参考資料『漢文の習得』「返り点」「書き下し文」「置き字」のページ参照）

① 「之（の）」、「也（や）」など**助詞**はひらがなにする。

* 「之（これ）」と読む場合は、代名詞のため、漢字のままでよい。

② 「為」（たる）、「可」（べき）、「也」（なり）など**助動詞**もひらがなにする。

助動詞「たり」・「なり」は「断定（～だ）」、「べし」は漢文で「可能（～できる）」、許可（～してよい）、当然（～するべきだ）の意味でよく用いる。

③ 「而」「矣」は「**置き字**」のため書かなくてよい。

※3 「逆鱗にふれる」はどのような意味で使われるか？

※4 「逆鱗にふれる」を用いて、例文を作ってみよう！

※5 「夫（そ）れ」は、どのようなときに、発する語か？